

## 口永良部島の火山活動について(第2報)

### 1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	5月29日	10:08	非常体制「当該災害に関する対策本部設置」				
九州地方整備局	5月29日	10:08	非常体制	九州運輸局	5月29日	10:08	非常体制
国土地理院	5月29日	10:08	非常体制	気象庁本庁	5月29日	10:07	非常体制
国土技術政策総合研究所	<u>5月29日</u>	<u>10:08</u>	<u>非常体制</u>				

### 2. 噴火の概要

- 新岳では、本日(29日)09時59分に爆発的噴火が発生しました。
- この噴火により、噴煙が火口上9,000m以上まで上がりました。また、火砕流が発生し、新岳火口の南西側から北西側(向江浜地区)方向の海岸まで達しました。

### 3. 気象の見通し

- 種子島・屋久島地方では、29日は晴れた状態が続き、陸上では3~4メートル、海上は10メートル前後の東の風が続く見込み。波の高さは、2後1.5メートルの見込み。

### 4. 国土交通省の対応

- ・5/29 11:50 第1回対策本部会議開催(大臣指示)
- ・5/29 14:50 第2回対策本部会議開催

#### 【フェリー太陽関連】

- ・屋久島町営のフェリー太陽が口永良部島本村港付近に13時20分着。  
本村港への接岸は14時30分予定
- ・13時30分より島民は車で番屋ヶ峰から本村港へ移動開始  
14時30分に本村港に到着予定  
14時37分にフェリー太陽が本村港着岸  
14時40分頃にフェリー太陽へ乗船開始  
15時00分頃を目処に、本村港よりフェリー太陽出港予定  
15時30分頃フェリー太陽に126名乗船完了(島民121名、陸上自衛隊3名、海上保安庁2名)  
15時43分にフェリー太陽が離岸  
17時20分頃屋久島宮之浦港到着予定
- ・口永良部島から屋久島へは所要1時間40分

○リエゾン(情報連絡員)派遣

- ・九州地方整備局より1県1町へ、6人派遣(5/29)。

(単位:人)

派遣場所 \ 月日	5 29	合計
鹿児島県	3	3
屋久島町	3	3
合計	6	6

- ・鹿児島運輸支局より1県へ、2人派遣(5/29)。

(単位:人)

派遣場所 \ 月日	5 29	合計
鹿児島県	2	2
合計	2	2

○OTEC-FORCEの派遣

- ・九州地方整備局より、防災ヘリによる上空からの被災状況調査、映像配信、海煌による資機材運搬のため、屋久島町へ8人派遣(5/29)。

(単位:人)

派遣元	派遣内容	5 29	合計
九州地整	被災状況調査(ヘリ)	4	4
	映像配信	2	2
	資機材運搬	2	2
合計		8	8

○防災ヘリによる状況調査

- ・九州地方整備局防災ヘリによる口永良部島上空からの調査を実施(5/29)。  
火砕流が流下した痕跡の状況を確認。火山灰が、火口周辺に堆積している状況を確認。

○災害対策用機械等出動状況 (5月29日17:00現在)

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
九州地整	鹿児島県屋久島長田地区	火山監視	Ku-SAT	1	出動中	5/29～
九州地整	屋久島 宮浦港	現地支援	情報収集車	1	移動中	5/29～

月日 \ 機械名	5											合計
	29											
排水ポンプ車												0
照明車												0
情報収集車	1											1
待機支援車												0
遠隔操作式バックホウ												0
衛星通信車												0
Ku-SAT	1											1
合計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

○調査観測兼清掃船「海煌(かいこう)」出港

- 九州本島との資材運搬等の輸送に備え、熊本港湾・空港整備事務所の「海煌」が八代港を出港  
13:30 八代港出港  
23:00 鹿児島港入港予定  
乗船可能人員 12名(乗務員除く)

## 5. 海上保安庁の対応

- 1344 「さつま」搭載艇、要救助者4名を搬送開始
- 1352 要救助者4名「さつま」乗船
- 1410 「とから」本村港沖合着
- 1449 航行警報（第2報）発令
- 1452 要救助者2名（合計6名及び犬1匹）「さつま」乗船  
（残り1名は、自身所有の船にて屋久島に避難するとのこと）  
「さつま」に乗船した6名については、MH（回転翼機）にて屋久島空港へ搬送予定
- 1500 「明洋」湯向着
- 1510 自身所有の船にて屋久島向け避難した男性1名が湯向漁港出港
- 1540 MH（回転翼機）により要救助者3名及び犬1匹を搬送開始
- 1542 フェリー出港（乗船者125名、島内に残るのは役場3名、消防団2名、警察2名。「とから」フェリー一伴走警戒）
- 1555 MH（回転翼機）屋久島空港到着、要救助者3名及び犬1匹降機
- 1557 明洋対応解除
- 1619 MH（回転翼機）により要救助者3名（総員）を搬送開始
- 1635 MH（回転翼機）屋久島空港到着、要救助者3名（総員）降機
- 1639 MH（回転翼機）機動救難士ピックアップのため本村港向け出発  
（対応勢力）
  - MA（固定翼機）× 1
  - MH（回転翼機）× 3
  - さつま 1232湯向沖着（150名乗船可能）
  - 拓洋 1150本村沖合着（168名乗船可能）
  - こしき（機動救難士5名、消防士7名、鹿児島県警22名乗船）1210出港
  - とから 1410本村着（フェリー一伴走警戒中）
  - くさかき 1800屋久島着予定（1310、日赤職員7名、救援物資を載せ鹿児島港出港）
  - 特殊救難隊（1隊）1310鹿児島基地着

## 6. 国土地理院の対応

- ・過去の空中写真および災害対策用図を関係機関へ提供

## 7. 所管施設等の状況

- ダム関係（5月29日17:00現在）
  - ・島内にダムがないため、被災報告ダムなし
- 道路関係
  - 本村と湯向を結ぶ町道は噴石散乱のため通行不能との情報
  - 本村と番屋ヶ峰を結ぶ町道は通行可能との情報
- 鉄道関係
  - 対象施設なし
- 下水道関係
  - ・口永良部島においては、下水道施設がないことを確認済み。
- 河川関係、公営住宅関係、公園関係、宅地関係、官庁施設関係、自動車関係、航空関係、海事関係、港湾関係、物流関係、観光関係等
  - ・現時点で被害情報なし

問合先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 池本 代表:03-5253-8111 内線35-822 直通:03-5253-8461
---